

緊急時対応マニュアル



特定非営利活動法人 太助・ネットワーク

1	利用者の対応策判断基準	3
2	利用者の対応策判断基準	3
	1) 公共機関連絡先	
	2) 119 番通報要領	
	3) 協力医療機関	
3	利用者の対応策判断基準	5
	1) 救命要領	
	2) 応急手当	
4	地震時対応要領	6
	1) 自主防災訓練	
	2) 準備行動	
	3) 避難行動	
	4) 非常持ち出し	
5	火災時対応要領	7
	1) 火災予防	
	2) 火災発生時対応要領	
	3) 発生時対処法	
	4) 消火器使用法	

1 利用者の対応策判断基準

- ① 血圧・体温等通常時の値に対して異常であった場合、主治医に連絡をとり、相談の上指示を仰ぎ事務所に連絡する。
※事務所は家族と連絡を取り、状況を知らせる。
- ② 往診を受けるか、診察を受けに行くかの指示を受け、時間を決め事務所に知らせる。
※事務所は家族と連絡を取り、状況を知らせる。
- ③ 入院を要する場合は、速やかに家族にその内容を知らせ、家族の意見に従い事務所に詳細を報告する。
- ④ 緊急を要する場合は119番通報により対処し、家族に対しては速やかに診療機関へ赴いてもらう。併せて、事務所も速やかに状況を報告する。

2 利用者の対応策判断基準

1) 公共機関連絡先

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 千種消防署 | 052-764-0119 |
| ② 千種警察署 | 052-753-0110 |
| ③ 千種区保健センター | 052-753-1951 |
| ④ 東消防署 | 052-935-0119 |
| ⑤ 東警察署 | 052-936-0110 |
| ⑥ 東区保健センター | 052-934-1205 |
| ⑦ 東部医療センター | 052-721-7171 |

2) 119番通報要領

火災 発生時

- ① 「火事です」
- ② 「場所（住所）は_____です」
- ③ 「名前（事業所名）は_____です」
- ④ 「_____（出火場所）から出火、延焼中です」
- ⑤ 「通報者は_____です」
- ⑥ 「(必要に応じて) 電話番号は_____です」

3 救急救命要領

1) 救命要領:以下のいずれかに該当するときは、速やかに 119 番通報し、指示に従う。

① 意識がない

意識の確認・・・耳元で名前を呼ぶなどの声を掛ける。

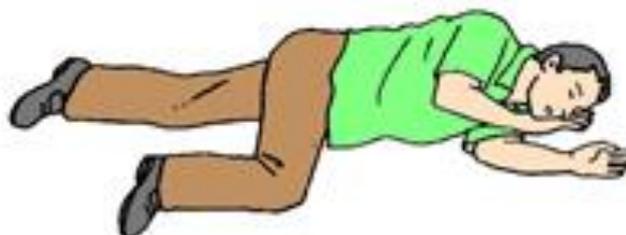
② 呼吸してない

気道の確保・・・片方の手を額にあて、もう一方の手の人差し指と中指を下あごの先の骨の部分にあて、あごを持ち上げて頭を後方に反らす。



2) 応急手当:呼吸があっても意識のない場合には、吐いたものを喉に詰まらせたり、舌の根元が喉に詰まったりすることがあるため、「回復体位」をとる。

① 回復体位・・・横向きの状態とし、上になる方の膝を前方に曲げて上側の腕を前方に出し、肘を曲げる。



4 地震時対応要領

1) 自主防災訓練と点検

- ① 自主救護訓練
- ② 災害図上訓練
- ③ 家具類の転倒防止と照明器具等の落下防止対策
- ④ 定期的な避難口と通路の確保・安全確認

2) 準備行動

- ① 避難場所
児童デイサービス コロポックル・・・砂田橋小学校
- ② 政府判定会招集時・・・自社連絡緊急招集

3) 避難行動

- ① 落下物・転倒物に注意しながら、利用者を部屋の中央に集める
- ② 防災頭巾・ヘルメットの着用
- ③ 毛布や布団などをクッションとする
- ④ 丈夫なテーブルの下に隠れさせる
- ⑤ トイレ等の構造上強度の強い場所に誘導する
- ⑥ 燃焼物の消火、電気ブレーカーを遮断する
- ⑦ ドアや窓の開放による避難口の確保をする

4) 備蓄と非常持ち出し

- ① 食糧や飲料を中心とした3日分の備蓄確保をする
- ② 備蓄消費期限の確認と更新をする
- ③ 非常持ち出し物品の確認を定期的実施する

5 火災時対応要領

1) 火災予防

- ① 消火器・消火剤の準備と点検
- ② 可燃物の状況確認
- ③ 初期消火訓練
- ④ 避難訓練

2) 火災発生時対応要領

- ① 「火事だ！」と大きな声で叫び周囲に火災発生を伝える
- ② 非常ベルを鳴らす
- ③ 119番通報と避難経路の確保、利用者の避難
- ④ 初期消火活動
※消火不能と判断した場合は速やかに避難

3) 万一の発生時対応

1. 揚げ物などの調理時

- ① 消火器やエアゾール式簡易消火用具を使用
- ② 濡らしたシーツや絞り切ったタオルで全体を覆う
- ③ 調理器具のつまみを閉めガスを止める
- ④ 水による消火は絶対にしない

2. ストーブからの出火

- ① 対震自動消火装置を使用
- ② 消火器やエアゾール式簡易消火用具を使用
- ③ 揚げ物などと異なるための布類で覆うことをしない

4) 消火器使用法

消火器の使い方



step 1

安全栓を引き抜く



step 2

ノズルを火元に向ける



step 3

レバーを強く握る